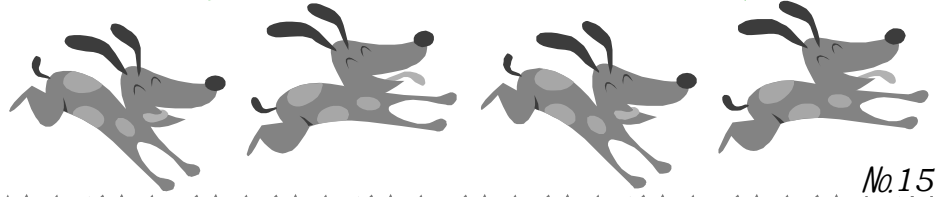




花の丘ドッグラン通信



発行：2013年3月

指定管理者 (一財) 千葉県まちづくり公社

No.15

マダニの予防対策について！

『殺人ダニ』などと新聞やニュースで騒がれているマダニですが全てのマダニが感染症ウイルスを媒介するわけではありません。但し、マダニが寄生すると皮膚炎や貧血などととも厄介です。

また、ペットと一緒に生活している私たちもマダニの被害に遭わないようにペットのノミやマダニの予防対策は必要です。

●マダニの生態について

お散歩で草むらに入ったりすると、ワンちゃんの顔まわりやお腹に小さなホクロやイボのようにつくのがダニです。このように目に見える皮膚につくダニは、主に「マダニ」です。マダニは固い皮に覆われていて家にいるダニよりもかなり大きいのが特徴です。生息場所は山や公園、河川敷などの草むらです。

マダニやノミは、動物が出す熱や振動、吐く息の二酸化炭素などを感知して、鋭い爪で足の毛などにしがみつきます。乗り移ったマダニは顔や耳、お腹、足など柔らかい皮膚にとがった口を刺しこんで血を吸います。

マダニを見つけても決して無理にとろうとしてはいけません。マダニの一部が皮膚の中に残ってしまい、ひどい皮膚炎になってしまうことがあります。そうならないよう動物病院での処置をおすすめします。

●マダニの予防対策は？

ホームセンターやドラッグストアなどでも「ノミ・マダニのお薬」が売られています動物病院で処方されているものとそっくりなものもあり価格も安いですがパッケージをよく見てください。ホームセンターなどで販売している「ノミ・マダニの薬」は『**医薬部外品**』と書いてあります。『**医薬部外品**』の効果には限界があり、持続時間もそう長くはありません。さらに、雨に濡れたりシャンプーをしてしまうと、効果が低下してしまうものもあります。**動物病院で扱っている薬は、『動物用医薬品』**です。医薬部外品に比べはるかに効果が高いものです。また、薬に対してのアレルギーもありますので動物病院にご相談されることをおすすめいたします。

★完全なノミ、マダニ対策を目指しましょう！

★寄生しているのを見つけても、自己判断せずに動物病院に相談して確実に駆除することが大切です。

ドッグラン ボランティア お知らせ

毎月第3土曜日にドッグランボランティア活動を行っています。

○集合場所：北総花の丘公園ドッグラン

○日時：2013年3月16日(土) 9時30分～10時30分

○持ち物：動きやすく、汚れてもよい服装

○活動内容：清掃会

○悪天候、雨天は中止いたします。

【今後のドッグランボランティア活動日】

日時：4月20日・5月18日・6月15日・7月20日

9時30分～10時30分

※皆さまの参加をお待ちしております。

ドッグラン更新のお知らせ

平成24年度ドッグラン登録証明書の

有効期限は**平成25年3月31日まで**です。

平成25年度も引き続き利用を希望される方は更新手続きをお願いします。

☆4月1日以降にドッグランをご利用になる場合は**平成25年度ドッグラン登録証明書が必要**になります。詳しくは更新手続き書類をご覧ください。



※更新手続きの書類(キミドリ色の封筒)が未到着の方はお手数ですが下記の管理事務所までご連絡をお願いします。

北総花の丘公園管理事務所

〒270-1341 印西市原山1-12-1

TEL:0476-47-4030

<http://www.cue-net.or.jp/kouen/hana/>

※本紙に記載されている内容については、都合により変更になる場合があります。詳しくは下記までお問い合わせください。